

茨歯発第 274 号
令和7年1月20日

茨城県歯科衛生士会長 岩村 昌子 様

茨城県歯科医師会
会長 榑 正 幸

介護保険講習会について

向春の候、貴殿益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また日頃より、介護保険活動にご理解とご協力をいただき、深く御礼申し上げます。

さて、この度、本会において介護保険事業の一環として標記講習会を下記により開催することになりましたので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 日 時：令和7年3月30日(日) 午前10時～12時
- 会 場：牛久市中央生涯学習センター 中講座室 ※WEB受講可能
茨城県牛久市柏田町1606-1 TEL029-874-3111
- 演題・講師：『口の老いに 私たちはどう対応するのか？』
日本歯科大学
口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷 武先生
- 略歴・抄録：別紙
- 対 象 者：医療・介護従事者 ※診療所スタッフの受講も可能です。
- 定 員：会場参加定員50名・WEB参加者定員なし
- 受 講 料：無料
- 申込方法：下記URL又はQRコードからの申込フォームで、3月24日(月)までにお申込下さい。こちらでのお申込が難しい場合は、本会事務局までお問い合わせください。
後日、WEB参加の方には登録いただいたアドレスに受講案内メールをお送りします。

URL：<https://forms.gle/Gu7SpXzTZLgvy9qr6>

QRコード：



講演演題： 『口の老いに 私たちはどう対応するのか？』

日本歯科大学

口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷 武

講演抄録：

患者さんは家で暮らしています。住み慣れた家で、家族の思い出と伴に暮らしています。お家でのちょっとした処置で患者さんは苦痛から開放され、食べる楽しみを取り戻します。これまで長く外来診療に通ってくださった患者さんに良かったらお家に行きますよと声をかけてください。人生の先輩たちのその最終段階に立ち会えることは、歯科医師冥利に尽きるものです。残念ながら時間の長短は別にして、全ての人は身体機能の低下に伴い道院不可能になります。いつ何時何が起こっても、歯科医療は裏切らない！そんな歯科医療でありたいと思います。

本講演では、訪問診療に備えて外来診療でなすべきこと、訪問診療の基本、そして、看取りにかかわるまでの、訪問診療の基本と魅力をお話しします。

<コンテンツ>

- ・加齢の問題を現実的に受け止める歯科治療のあり方
- ・口腔機能低下症の診断と治療
- ・在宅での診療を見据えた外来診療での診断と治療
- ・在宅診療では何ができて、何ができないのか？
- ・在宅診療の魅力と実際

【略歴】

1988年 日本歯科大学歯学部卒業

2001年10月より 附属病院 口腔介護・リハビリテーションセンター センター長

2005年4月より助教授

2010年4月 教授

2012年1月 東京医科大学兼任教授（2023年まで）

2012年10月 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長

広島大学客員教授

岡山大学、北海道大学、日本大学松戸歯学部、日本女子大学 非常勤講師

【著書】

『歯科訪問診療ハンドブック』医歯薬出版

『高齢者とその口腔の診かた』医歯薬出版

『誤嚥性肺炎を防ぐ安心ごはん』女子栄養大学出版

『歯科と栄養が会うときー診療室からはじめるフレイル予防のための食事指導』医歯薬出版

『あなたの老いは舌から始まる』NHK出版

『ミールラウンド&カンファレンス』医歯薬出版

『チェサイドオーラルフレイルの診かた』医歯薬出版

『絵で見てわかる一認知症「食事の困った！」に答えます』女子栄養大学出版

『絵で見てわかる一入れ歯のお悩み解決』女子栄養大学出版

『食べる介護がまるごとわかる本』メディカ出版

『高齢者の口腔機能評価 NAVI』医歯薬出版

『基礎から学ぶ口腔ケア』学研

『図解 介護のための口腔ケア』講談社